

「一般社団法人 事業承継学会研究会 in 東京」

今回の新型コロナウイルスによる経営危機など、過去に様々な過酷な環境変化を潜り抜けてきた老舗企業は、どのようにして危機対応を行ってきたのか、そこに事業をうまく継承していく仕組みが存在しているのか等の考察を学会で討論致したく、事業承継学会研究会を下記の要領で開催します。

記

【日時】 2020年11月7日（土）午後13:00～午後16:00（オンライン開催）

【申込・支払】 <https://jsbstokyo20201107.peatix.com>

【費用】 参加費用 会員 1,000円 / 非会員 3,000円

主要テーマ：「老舗企業のリスク管理と番頭制度」について

過去に様々な過酷な環境変化を潜り抜けてきた老舗企業は、どのようにして危機対応を行ってきたのか、そこに事業をうまく継承していく仕組みが存在しているのか等の考察を以下のような観点から議論してまいります。

- ① 老舗企業のリスク管理事例（特にコロナ禍への対応等）
- ② 老舗企業の環境変化対応（後継者の経営革新行動）
- ③ 老舗企業の事業承継の仕組み（婿養子、番頭、他社修行等）

そして、老舗企業が様々な危機を乗り越えて事業を承継してきた秘訣をテーマにパネルディスカッションしていきます。

【プログラム】

開会挨拶： 山中祥弘（ハリウッド大学院大学学長・学園理事長）

基調講演： 講演者 山本貴大（株式会社山本海苔店 専務取締役）

「後継者からみた老舗企業のリスク管理」（仮題）

問題提起1： 後藤俊夫（日本経済大学大学院特任教授）「老舗企業のリスク管理とガバナンス」（仮題）

問題提起2： 落合康裕（静岡県立大学教授）「番頭による後継者への規律づけと革新支援」（仮題）

パネルディスカッション：「番頭制度は、老舗企業の事業承継に有効なのか？」
山本貴大、後藤俊夫、落合康裕、吉村正裕（吉村酒造（株）代表取締役会長）
ファシリテーター 桐明幸弘（インテグリティサポート株式会社 代表取締役）

総括： 横澤利昌（ハリウッド大学院大学教授、事業承継学会代表理事）

司会／企画運営：大山美和（事業承継学会 東京支部事務局）

【お申込み】（Peatixによる申し込み・支払いのみ）

<https://jsbstokyo20201107.peatix.com>

【連絡先】：事業承継学会 東京支部事務局 jsbstokyo@gmail.com

<キャンセルポリシーその他>

- ・お申し込み後の返金はできませんのであらかじめご了承ください。
- ・領収書は発行いたしません。ご入金をもって領収と替えさせていただきます。

以上